

# 鳥海山は花盛り

2017.8.2~4 藤沢さん、Kさんと。

松本市の藤沢さんは81才、8/3に鳥海山で念願の日本百名山の全座登頂を達成しました。私もこの間幾つかの山をサポートしてきたので達成されて嬉しいです。当初予定は7/24以降天候を見てだったが延期した。

8/2 (水、晴れ) 安曇野スイス村Pで合流し、安曇野IC 8:00~ (上信越道・北陸道・国道7号線・日本海東北道経由) 13:00 道の駅あつみ 13:30~14:00 山居倉庫 14:30~15:30 国民宿舎大平山荘 (泊、走行482KM)

8/3 (木、晴れ) 5:30~5:45 鉾立登山口P 6:15~9:00 御浜小屋  
9:15~14:00 御室小屋 14:30~15:10 鳥海山 (新山 2230M)  
15:40~16:10 御室小屋 (泊)

8/4 (金、晴れ) 6:15~10:00 御浜小屋 10:15~12:45 鉾立登山口P  
(自然保護センター見学) 13:10~13:25 大平山荘 (昼食・入浴) 14:30~21:45 安曇野スイス村P (解散) ~22:05 帰宅 (総走行 967KM)

藤沢さんの最近の経過~2014年7月十勝岳・トムラウシ、9月水晶岳・鷲羽岳・黒部五郎岳、10月武尊岳・男体山、劔岳 (早月尾根経由)。2015年7月後方羊蹄山・幌尻岳、10月日光白根山・皇海山。2016年朝日岳。  
(朝日岳以外は全て私と)

鳥海山は通常鉾立登山口から日帰り登山が主流であるが、山頂下の御室小屋に

1泊するユックリ山行にした。昨年は一度も藤沢さんと登山をしなかったが、さすがに年齢的な衰えを今回感じた。急な登りも無く山頂直下の岩場を除いて百名山の中でも比較的楽なコースであるが、コースタイムのより時間がかかりかかった。もっとも高山植物を見たり、写真を撮ったりにかなり時間を割いたが。1泊で正解である。旦那さんの看病をしながらも目標に向けて努力を重ねての百名山達成、本当におめでとう御座います。

鳥海山は登山道脇に延々とお花畑が続いている。マイズルソウ・イワカガミなど初期の花からミヤマアキノキリンソウまで様々な花が咲いている。特にハクサンシャジン・イワギキョウ・ヨツバシオガマ・トウゲブキなどは物凄い数で群生していた。

御浜小屋手前の花畑



勿論ハクサンイチゲも。又固有種であるチョウカイアザミもかなり広範囲に目についたし、チョウカイツマは山頂下の御室小屋周辺では沢山咲いていた。又

東北地方のみで見られるヒナザクラも湿性草地で何箇所も見ることができた。

## チョウカイアザミ



まさに「花の名山」と言える。日本海を見下ろしながらの登山は気持ち良かった。残雪も多く、雪渓歩きも何箇所かあったが、何故か水場が無いのが不思議で不便でもあった。御室小屋も小屋上部に大きな雪渓があるのに、何故か水不足で宿泊者は食事時にお茶を1杯のみ限定で飲めるだけで、ミネラルウォーター500ML 500円で購入せざるをえない。

## ハクサンシャジン



## 雪渓を登る同行者



又登山道は皇太子が登ったせいか下部は大きな石が敷き詰められていた。私は1997年の8月に飯豊山～朝日岳～月山～鳥海山と連続登山したが、鳥海山は御浜小屋では海が見えたが、以降小雨で下山後の長時間の運転も大変だった。



ついに達成！



チョウカイフスマ

ヒナザクラ



ニッコウキスゲ



2度目の山頂



下山時、左が鳥海山



高速道路がかなり整備されたので国道7号線等の下道は少なくなって便利になった。

赤沼 健治